

(様式3)

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会 議 の 名 称	平成27年度鳥栖市立図書館運営協議会		
開 催 日 時	平成27年10月27日 14時から15時まで	開 催 場 所	鳥栖市立図書館視聴覚室
出 席 者 数	委員 7人(1人欠) 事務局 6人 (天野教育長、佐藤課長、 成富参事、栗山係長、重松、 竹末)	傍 聴 人 数	0人
議 題	(1) 平成26年度事業報告について (2) 平成27年度経過報告について (3) その他報告事項について		
配 布 資 料	平成26年度鳥栖市立図書館要覧2014 (事前配付) 平成27年度鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定 鳥栖市立図書館運営協議会委員名簿 佐賀うちどくフェスティバル in 鳥栖のチラシ		
所 管 課	(課名) 生涯学習課 図書係 (電話番号) 85-3630		

議 事 録

1 開 会

- 事務局(佐藤課長)
 - ・委員欠席者の報告

2 教育長挨拶

3 議 事

○委員長挨拶、引き続き議事進行

●事務局報告

- ・議題(1)平成26年度事業報告について、資料「平成26年度鳥栖市立図書館要覧2014」に基づき説明。

○委員

- ・館長が本庁課長の兼任で図書館には常駐していないが、他の自治体では専任の館長が常駐している所が多い。これは鳥栖市の図書館に対しての思い入れが弱いように感じる。
- ・図書館利用者は、以前は本を借りる学生が主だったが、現在は館内で閲覧する高齢者の利用が増加していると考えられる。図書館利用は貸出冊数だけでは計れないため、来館者数の推移を示す分かりやすい資料をつけてもらいたい。

●事務局

- ・次年度の要覧から構成をより分かりやすいように見直します。

○委員

- ・学校図書室にも市立図書館のシステムを導入してネットワークを結び資料のWEB公開を望みたい。
- ・鳥栖市位の規模で学校とオンライン化されていないというのはどうかと思います。

●事務局

- ・学校図書室に関しては、今8小学校のうち3校にスタンドアローンのシステムによりバーコードで管理されている状況です。

●事務局(教育長)

- ・ご指摘のとおり鳥栖市は非常に遅れているように感じます。鳥栖市も多くの予算が絡む案件を抱えておりまして、いまずぐ取り組めるといことはできませんが、オンライン化に向けて努力してまいりたいと思います。

○委員

- ・とりんす号の運用について、例えば学校に急に来てほしいといっても無理なんではないでしょうか。

●事務局

- ・とりんす号の運用については巡回ステーションの見直しを含め対応を

検討したいと考えております。

○委員

- ・図書館の調べ学習コーナーの席数と利用時間について、市民からの要望はどうでしょうか。
- ・視聴覚室の利用がない時に学習室として開放できないでしょうか。

●事務局

- ・調べ学習コーナー満席時には増席の要望はありますが、館内の限られたスペースでは限界があり難しいので、空席が多い曜日時間帯を案内しています。調べ学習コーナーも図書館サービスの一つとして提供しているので、利用時間も学習コーナーだけ開館時間を越えて受け入れることは現時点では考えていません。
- ・視聴覚室や集会室は団体へ貸出し、展示会などの催しなどで活用されているため学習室としての開放は考えていません。

●事務局報告

- ・議題(2)平成27年度経過報告について資料「鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定」に基づき説明。12月12日にサンメッセで開催される佐賀うちどくフェスティバルについてPR等の協力を依頼。

○委員

- ・平成10年位までの図書館は、「貸出型」の図書館でしたが、平成20年代になると「滞在型」の図書館に移っています。今の時代は本を借りるためだけでなく、学習や資料を見るために来る方も多いので色々な資料を提供する必要があるのではないのでしょうか

○委員長

- ・定年退職後の高齢者の方もゆっくりする時間が増え、図書館に来る方も多いと思います。時代にあった新しい図書館、滞在型図書館へかわっていく必要がありますね。PRをもっとして、この要覧の資料も直近の数年の来館者の数字を載せるなど、一目でわかる資料を作ってください。

○委員

- ・図書館の司書さんのことについてですが、全国的に専門職の司書の方が非常に少なくなりました。司書により図書館はすごく変わります。力のある司書の方が勤務されても、職員ではないので数年で違うところに行かれる。核となる司書は職員にしてもらいたい。

○委員

- ・図書館の運営面では、伊万里市の図書館は子ども室がすり鉢状で読み聞かせをしてもみんなが絵本を見られるようになっていたり、おむつを替えられるスペースもあり、飲み物を飲むためのゆっくりしたスペースもある滞在型の図書館と思えます。構造上の問題や設備面の問題はあっても鳥栖としても工夫が必要ですね。

●事務局報告

- ・議題(3)その他報告事項について説明。

●事務局

- ・飲み物に関しては自販機を置いてほしいという要望もあります。以前は冷水器を設置いたしておりましたが、故障して今は撤去しています。乳幼児や高齢者の利用も多いので、衛生面や熱中症予防など自動販売機の設置を含め何らかの対応が必要ではないかと考えております。皆様のご意見を伺いたいと思います。

○委員

- ・学校では水道の水を直接飲んでいますが、図書館ではだめですか。

●事務局

- ・衛生的な観点から水道の水をそのまま飲用にとは考えておりません。

○委員

- ・税金で買った財産である大切な本を飲み物を飲みながらというのには反対もあろうかと思いますが、図書館としてはまずは利用してもらうことだと思います。ゆっくりした飲み物のスペースがあるといいですね。

●事務局

- ・とりんす号ですが導入後25年を経過しており、今年度も故障し巡回出来ない日もありましたが何とか運用しています。購入するとなると経費も大きいものでして約1700万かかります。今年度コミュニティ助成の申請をしたところですが採択されるかは分からない状況です。巡回するステーションに関しましては、更新の際により効果的な運用のため見直しを検討していきたいと考えています。
- ・最後に、国において、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」の策定後、全国の市町村においても、「子ども読書活動推進計画」の策定が進んでいます。鳥栖市でも、計画策定に向け、取り組みを進めてまいりたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

●事務局(佐藤課長)

- ・本日は、貴重なご意見を沢山いただきありがとうございます。図書係も今年度7月より生涯学習課になりまして、図書館という施設はまさに小さなお子さんからお年寄りまで生涯にわたって学習できる場所です。たくさんの方に、来館いただけるような図書館運営を目指してまいりたいと思います。ありがとうございます。

○委員長

- ・本日は、皆様のご協力により会議がスムーズに進みました、ありがとうございました。

4. 閉会